

# 令和元年度栃木県養護教育研究会研修会開催（451名参加）

期 日 令和元年6月25日（火）  
場 所 宇都宮市文化会館 大ホール



1 会長あいさつ 栃木県養護教育研究会 渡邊恵美子会長

2 来賓あいさつ 栃木県教育委員会事務局学校安全課長 伊澤 純一様

## 3 研究発表

(1) 「児童生徒への心の健康に関する教育 ～保健教育の実践報告～」

発表者 足利市立桜小学校 篠崎あいこ先生  
足利市立第三中学校 須藤 優子先生



心理的な不調を訴えて来室する児童生徒への理解を深めるため、心の健康に関する調査を行い、問題の傾向を分析。心の健康教育を「授業」「掲示物」「保健だより」「地域学校保健委員会」等で工夫して行った取組が発表された。

(2) 「健康教育の推進 ～養護教諭の特性を生かしたかかわり方と執務について～」

発表者 宇都宮市立五代小学校 柳岡 裕子先生  
宇都宮市立横川東小学校 福田 瞳先生

健康教育を推進するために、養護教諭の特性を生かした授業への関わり方と効果的な支援を行うための教材や資料の掲示についても工夫が必要であると考えた。「小中一貫教育・地域学校園」で授業や全校集会などで行った取組が発表された。

研究発表の詳細と栃木県教育委員会事務局学校安全課 小平享子副主幹の指導・助言につきましては、「しろたえ46号」に記載されます。

## 4 講 話 「男子の性について ～熊本で行っている泌尿器科的視点の性教育～」

講 師 池田クリニック院長（泌尿器科医師） 池田 稔先生

- 男子への二次性徴は教えられていない。  
⇒男子の場合、性徴の発達障害を見逃されることが多い。
- 体の正常な状態と体の手入れの方法を教えられていない。
- 性感染症の予防や望まない妊娠を防ぐための避妊法ばかりでなく、性差や性的信号、「大人のこころ」や「プライベートゾーン」など幅広い性の情報を提供する必要がある。
- 泌尿器科医として、「自分とパートナーの心と体を守れるような判断ができるように」思春期性教育で伝えている。



## 令和元年度 栃木県養護教育研究会総会

総会の詳細につきましては、配付しました資料を御覧ください。

❖今年度の当番地区は佐野地区でした。御協力を頂き、ありがとうございました。